



秋の車両メンテナンス

■バッテリー上がり

秋に発生するトラブルのトップはバッテリー上がり
夏場はエアコンなどによって酷使されるバッテリー
ですが、秋になると気温差が大きくなってコンディションが悪くなるそうです。

秋に特に多いのは寒暖差が一因のようですね。
液が減っていないか、エンジンをかけたときに異変はないかなど注意してみましょう。

FIAMM

生産国:イタリア



FIAMMは世界的に著名な自動車メーカーの
OEM部品サプライヤーとして高品質な
始動用バッテリー業界をリードします。

VOLVOバッテリー
現車アンペア数で確認の程、よろしくお願い致します。

■エアコンフィルター 秋の花粉対策に!

エアコンフィルターを交換することで、花粉症の軽減にもつながります

秋は車内にカビが発生しやすい季節
秋に発生するトラブルは車内にもあります。それはカビの発生。
カビが発生しやすい温度は 20~30℃といわれています。
秋の長雨の時期は湿度が十分にあり、車内温度は発生に最適



CUK25007
エアコンフィルター

31391757
リアワイパーブレード



32341316
フロントワイパーブレード



■ワイパー

実は夏の日差しはワイパーにも影響を
及ぼしています。ワイパーは黒色なので、
夏の紫外線の影響を受けやすく、
ゴムの部分がいたんだり、
ワイパーブレードが錆びて
しまっているかもしれません。

日差しによって劣化し、
いざ使おうとしたときに水はけが
悪くなっていることがあります。
運転にも影響が出ますので、気付いたら
早めに交換するようにしてください。

夏の大量の紫外線で、あなたの愛車の【ライト】黄ばんできてませんか?

■ヘッドライト・テールランプ

秋になると陽が落ちて暗くなるのが早くなってきます。
9月になると、日の入りは17時台になります。10月後半になると16時台に日は沈みます。
そのためライトの出番が増えてきます。

実は、ライトは紫外線が原因で黄ばみが発生します。黄ばんだままにしていると、
ライトが暗く見えづらくなったり、ひどいばあいは車検に通らなくなってしまいます。

黄ばんでしまう前に、きちんとメンテナンスをしておくことが重要です。

夏場は19時ごろでもライトをつけなくても平気な時もありますよね。
そのままの調子でいると実は片方のライトが切れていた、なんてこともよくあります。
テールランプも同様に点検をしておきましょう。

秋は運転時の死亡事故件数が増加します。
その割合は、夏の約3倍にもなります。
秋は日が暮れるのが早くなるので、
そのぶん薄暗い時間帯が増え、視界不良を
起こすため事故が多くなると考えられています。
薄暗い時間帯に起きる自動車と歩行者の事故件数は、
昼間の約4倍にあたります。これも日の入り時刻の
視界不良や、夏場を過ぎて涼しくなり、
歩行者が増えるなどが原因のようです。



31395845
テールランプRH

31395844
テールランプLH



31420123
ヘッドランプLH

3120124
ヘッドランプRH

バルブ単体も在庫ございます!

ヘッドライトバルブ 21W
ターシングル用

